

今後の聳島におけるアホウドリ新繁殖地形成事業実施計画（案）

○繁殖期アホウドリのヒナ移送と人工飼育（（財）山階鳥類研究所）

1. 実施内容

- ・ 調査員の現地入りは 2012 年 1 月下旬。
- ・ 移送するヒナは 2011 年と同じ約 35 日齢（移送予定日は 2/5-10）。
- ・ 移送ヒナの体重は 3.5kg 前後と予測される ($BM=6.415 \cdot \exp(-\exp(-0.057 \cdot (\text{Age}-21.5)))$)。
- ・ 移送数は 15 ヒナ（利用するヘリに 1 度に載せられる最大数）。
- ・ 飼育方法は 2011 年と同じ。

2. 2012 年の改善・追加項目

- ・ 繁殖初期にアホウドリが聳島へ飛来する可能性を考慮し、デコイ・音声装置設置時に合わせて現地に 1 週間程度滞在して、飛来状況の観察を行う。
- ・ ヒナの飼育期間中に飛来するアホウドリの増加が予測されることから、これらの個体への攪乱と飼育作業の負担を軽減するため、飼育地を現在の場所から 50-100m ほど北側に移す。

3. 今後のスケジュール

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 2011 年 11 月 | 小笠原の関係者への事前連絡
アホウドリ飛来状況の観察 |
| 2012 年 1 月下旬 | 鳥島、聳島でヒナの移送・受け入れの準備を整える |
| 2 月上旬 | 鳥島から聳島へヒナを運び飼育する |
| 5 月中旬 | ヒナに衛星発信器を装着 |
| 5 月下旬 | キャンプ設備撤去 |

○デコイ・音声装置の設置・普及啓発について（環境省）

- | | |
|-------------|--|
| 2011 年 11 月 | デコイ・音声装置設置
設置までに、音声装置本体はメーカーにメンテナンスを依頼。 |
| 2012 年 1 月 | 住民説明会の開催 |
| 5 月 | デコイ・音声再生装置の撤去、住民説明会の開催 |